

平成25年 市長年頭所感



自然を^{めぐ}匝り 心身を^{みが}磋く
「散歩」で元気なまちづくり



匝瑳市長 太田 安規

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は、ロンドンオリンピックにおける日本選手団の活躍があり、本市においても、少年野球の県大会で優勝した須賀スポーツ少年団や、日本代表を輩出した野栄中学校野球部の活躍を始め、その他のスポーツ種目でもオリンピック選手にも負けない児童・生徒の活躍が目立った一年でした。

「駅からハイキング」でふるさとの魅力を再発見いたしました



また、千葉アクアラインマラソンの成功に象徴されるように、ここ数年の健康志向の高まりを受けて、スポーツを楽しむ方が増加し、特に老若男女を問わず一人でも気軽に続けられるランニングやウォーキングが大きなブームとなっております。

このような中、本市で初開催されたJR東日本「駅からハイキング」には、県内外から八百人を超える参加があり、植木の銘木や榎の生垣など本市の植木の見所を巡るハイキングを満喫していただきました。

現在の散歩ブームの火付け役となった「散歩」の第一人者、本市出身の地井武男さんは、里山と田園の広がるのどかな農村風景や九十九里浜など、大好きなふるさとの自然と景観を活かし、本市を「散歩のまち」にしたいという構想をお持ちでしたが、なるほど納得です。私も皆さんと一緒に8キロのハイキングコースをのんびりと歩き、匝瑳市の魅力を再発見することができました。

「自然をめぐり 心身をみかをめぐく」という表題は、匝瑳の「匝」には「周囲をめぐる」、「瑳」には「美しく磨く」という意味があることから、散歩効果による市民の皆さんの健康づくりと市の活性化をイメージしたものであります。

昨年は「散歩のまち匝瑳」元年とも言える大きな一年となりましたので、本年も新たな事業展開のもとに、元気な足取りで大きくステップアップしてまいります。

皆さん、今年はぜひ、ふるさと匝瑳の自然の中をゆっくりとめぐり、心と体をみかをめぐきましょう！